



2月10日より季節展「おひなさま」が始まりました。今年は、当館に一括して寄贈された各家庭の雛人形を家庭毎に、世代に分けて展示しています。明治時代中頃から昭和40年まで、世代毎に変わりゆく雛人形を春の訪れとともにご覧ください。

3/21  
(月・祝)まで

# 季節展 おひなさま

## 今年のテーマは、各家庭で受け継がれてきた雛人形たち

今回の季節展「おひなさま」では、5軒のご家庭から一括して寄贈された雛人形を展示しています。これまで時代毎や御殿飾りの雛人形の展示はありましたが、一括して寄贈された家庭毎の雛人形の展示は今回が初めてです。ここでは展示中の2軒のご家庭の雛人形をご紹介します。



### ◀西野町の二世代の雛人形

一世代目(手前下段)は、大正時代から昭和初期の雛人形で、嫁入りの際に贈られた内裏雛のほか、親類から能などが題材となった浮世人形がお祝いとして贈られています。

二世代目(上二段)は、昭和20~30年代の雛人形で、御殿飾りが嫁入りの際に贈られ、歌舞伎舞踊の浮世人形も初節句に親類から贈られています。このご家庭は、昭和22~37年まで女兒に恵まれたことが、親類から贈られた浮世人形からうかがえます。

### 上植木本町の二世代の雛人形▶

一世代目(上二段)の昭和10年前後の雛人形は、当時としては豪華な御殿飾りや、小さな内裏雛などが結婚に際して贈られています。女兒誕生を祝って親類からは浮世人形が贈られ、にぎやかに雛段を飾っていました。

その後、この女兒が昭和39年に結婚した際に、下段中央の木目込み雛人形が夫の両親から贈られています。そして昭和40年の初節句を祝い、親類より歌舞伎舞踊を題材とした浮世人形(下段左右)が贈られています。



伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館

入館無料

休館日：月曜日(月曜日が祝日は翌日)・年末年始・臨時休館日 開館時間：午前9時~午後5時(入館は4時30分)

お問い合わせ 群馬県伊勢崎市西久保町二丁目98

電話 0270-63-0030

FAX0270-63-0087

新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。ご来館の際は最新情報をホームページでご確認ください。